

【刊夕日九月三】



日曜大衆
行 二五
部 一四
一 行 四
場 所 指 定 廿
告 告 告 告
新 報 新 報 新 報
中 南 中 南
新 報 新 報

平町新豫算の削減

大體二萬圓程度か

議員も自ら費用辨償を削る
町長報酬には一割減の様

平町昭和六年度の豫算に對する委員の調査は不況の折削減されるであらうと上にて慎重なる審議を続け昨八日の日曜にも休まず今九日及び十日を

委員會

の査定に附し十一日本會招集の豫定らしいが其の結果は役場費に於て町長報酬から一割を減するもの並に原案で半減せる年末賞與を更

減額

したるもの其他により三萬二千九百九十八圓の役場から大體二分減位次に會議費に於ては議員の費用辨償一日一圓五十錢を一圓に減する五百五十圓分の二百七十五圓節減及び

教育費

の九萬二千四百卅七圓から年末賞與金その他を減額して總額廿八萬二千卅七圓に對し少なくも五分減を實行し尚ほ水道課にも適當の 差額を加ふる模様なるを以て經費の原

諸會合

石城郡平窪村の信用購買組合では昨八日午後一時から同村小學校に通常總會を開き新舊決豫算を協議した

町村の

石城郡好間村の尋常高等小學校では八日午前八時から學藝會を催したが父兄の參觀多數であつた

平町の

賀狀捧呈

平町では國母陛下の御分宛に對し八日午前九時急施町會を招集し賀狀捧呈の件を協議一致を以て決議し即日伏見町長の名を以て右賀狀を捧呈した

教育費

小學校に褒賞授與式を擧げ那駐在の橋本技手出張す

記念品贈呈

石城郡湯本町では去八日午前十一時から町役場に於て昨秋の國勢調査委員四十五名並に記念品、青銅火鉢一個宛を贈呈した尚ほ同日優良納稅者左記の表彰式を擧げた

納稅表彰

個人優良納稅者小泉己代喜、村上六平、村上社善、佐分利長清

消防組頭異動

石城郡赤井村及び上小川村の消防組頭は共に七日左の如き異動があつた

到着時刻

平郵便局に於ける郵便物の到着時刻は自今左記の如くである

焦る湯本

石城郡湯本町に於ける上水道認可

老婆大火傷

石城郡内郷村の峯根居住者

磐炭に湯首を掴まれ

石城郡湯本町は炭礦の地下

苦しい立場の湯本町

頼んだ縣の仲裁案に承服

通知なし

自己に有利な十ヶの理由を以て送湯を中止す

植田營林署の新装

地方稀なる構造美

地方有

志を招待し

非常な

賑はひであつた

叔父に怒られ

無切符で乗車

無切符で乗車

十一歳の少年

叔父に怒られ

無切符で乗車

非常な

賑はひであつた

叔父に怒られ

無切符で乗車

非常な

賑はひであつた

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

怒鳴込む

親子三人で

美しい

春時草花 (三)

球根類と 芝の植付

それから芝の植付と芽出 肥に就て説明しやう庭の芝 の植付なるものは春が一番 よろしいのです、細葉の高 麗芝が良品であつて之れを 植付けるには土地を軟かく して平らかにし芝苗を平 らに植えて間隙には土を、 れ充分灌水をして置く、 その後も乾く毎に灌水しな ければならぬ、僅かの芝で 廣い芝生を作るには芝を細 断してばらばらとなし地面 に僅かづつ厚薄なしに撒布 して土を被ひ、その上を鎮 壓して根付くまでは乾かぬ やうに灌水するのである、 この方法によれば一坪の芝 苗で十坪以上にも擴げること が出来ます、春に此の方法をとれば梅雨後には一面 に青々と繁茂する、芝生に は薄い液肥を施して芽出し 肥とする、芝は年々新しい 地下莖が伸びて古いものは 下部に残るので、新しい地 下莖の根がよく伸びるやう に二年乃至三年毎に肥土を 被ふのがよろしい(終)

街客様中の良産賣

冬物入荷澤山

伊平 伊関呉服店

元 詰 G.H.N 元 詰
葡 萄 酒 葡 萄 酒
甘 味 葡 萄 酒
ス ペ イ ン 甘 味 葡 萄 酒
ゴ ル フ ポ ー ト ワ イ ン
¥ 1.10
御婦人の方には少し水を加へて
召し上るご風味一そう佳良です
(平二)西村屋薬舗 (電三)

プラトン 万年筆
プラトン インキ
特約店
山野邊薬局
平町五丁目

ライト
写真館
平町播磨小路
電話五三五番



藤田女學校生徒募集

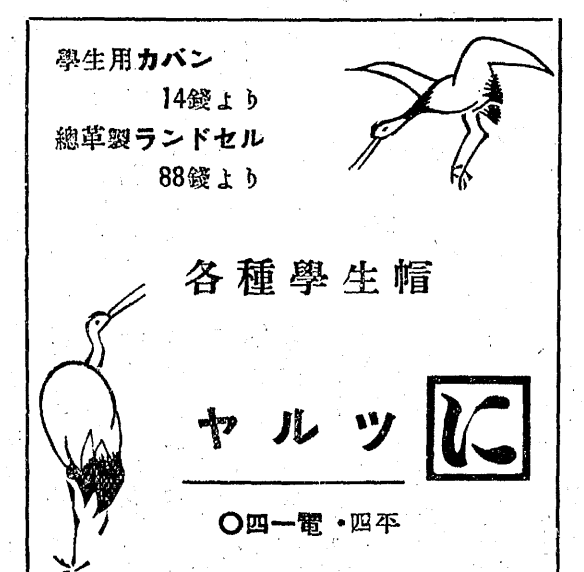
(1) 本科 五十名
(2) 裁縫専修科 百名
(3) 師範科 三十名
(4) 専攻科 二十名
(5) 本科、裁縫科第二學年補欠 若干名

右希望者ハ至急願書提出ノコト
詳細ハ本校宛學則請求セラルベシ
昭和六年三月
福島縣平町田町
文部大臣 藤田女學校
電話三二八番

各種學生帽
ヤルツに

學生用カバン
14錢より
總草製ランドセル
88錢より

○四一電・四平



第三回 産婆看護婦 募集

一 卒業年限 兩科ヲ通ジテ一ケ年
一 入學資格 高等小學卒業又ハ同等以
上ノ學力有ル者へ無試験入學ヲ許ス
一 申込期間 四月八日迄

平町一丁目 (電話三五七番)

石城 産婆看護婦學校
校長 應崎千代

サロンの 平田町

いつも生ビールがごいまます
キレイな座席で氣さちやく
フランス料理の献立

電話三五二



笠間稻荷神社参拜 團體募集

▲期 日 昭和六年三月廿六日(舊二月八日)
午前五時南町丸昌ホール集合
同日正六時出發

▲道 程 自動車往復 笠間神社参拜新橋
歸途 磯原大洗神社 明治記念館参拜
魚來庵ニテ中食 村松山虚空殿参拜
詣、同日歸平解散

▲會 費 金四圓卅錢也(即納ノ事)

▲申 込 日 三月廿日迄トス

平商 笠間神社参詣團體申込所
電話四二九番
後援 いはらき新聞平支局

召上りせま

安くて...
うまくて...
品がよい...

カフェー
タヒラ食堂

電話二六〇番



入院應需
明雲堂眼科醫院
平驛前(電話六六九番)

◆親切と迅速をモットーとする
大野寫真館
平町仲田町

◆自炊の便あり

寫眞の御用命は當館へ.....

定 め

一、總て洋品雜貨はモリタヤ洋品店
へ御下命下さる可き事
一、殊の外學帽カバン等の通學用品
はモリタヤに限る可き事
一、御用命は電話353へ御仰付下
さる可き事

右之條々固く相定め候也



諸毒下シの大妙藥
安流丸

特約 山野邊薬局